

員に配布せり。

二、八幡製鐵所當局並に休倉日鐵常務取締役訪問
十二月十三日夜日鐵組合緊急部長會議を開催して反對陳情委
員に副組合長横大路茂外六名を選任し、翌十四日朝製鐵所に
於て右陳情委員は渡邊所長、飯谷總務部長並に安永工場課長
等と會見反對陳情をなし、更に同日午後二時中井社長代理と
して國防兵給賦納式參列の爲來幡せる休倉日鐵常務取締役と
會見同様陳情するところあり。之等に對して當局は増配問題
は未だ決定的なものでないから今日意見發表の時期ではない
か従業員側の意のある所は之れを社長なり或は副重役會議へ
通する旨答へた條である。而して右會見の際従業員側より別
紙の如き増配案撤回要望の陳情書（要請書）を提出したの
である。尙右要請書は之れは日鐵重役、組合會議加盟團體、

大藏大臣、貴衆兩院議長、内務會長、内閣調査局長官、地元
選出代議士等に對し發送せり。

四、増配反對調印運動と従業員代表の上京

一月四日夜執行委員會開催協議の結果増配反對調印運動を起
すこととなり至従業員の調印を求むると共に同月十日の執行
委員會にて上京委員に副組合長横大路茂、主幹谷口友太郎、
會計長高崎政市、辯論部長猪野兼義の四氏を選出し、一方從
業員二萬有餘の調印を繼めたので、右調印書を携へて一月十
二日朝横大路、猪野の兩氏同十五日朝谷口、高崎の兩氏天々
上京、之れと相前後して上京したる社大黨選出福岡縣會議員
伊藤卯四郎氏等と共に中央に對し猛烈なる反對運動を展開す
ることとなつたのである。

五、添付書類